

Jump

半田醸芳小学校

第5学年だより

No. 7

文責:

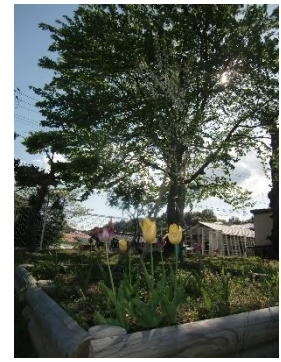
R2. 5. 8

図工の絵画「季節を感じて」の作成について

昨日の課題の中に、図工の絵を仕上げようと伝えましたが、高学年になったことで遠近法を使ってみようと言いました。手前にある近くの物は大きくはっきりと、遠くの物は小さく曖昧になど、自分の両指でフレームを作りその中に納まるように描いてみようと言いました。春先の絵ではありましたが、新緑の季節もあわせながら、自分が今の季節を感じる場所を描くことができたらと思います。必ずしも遠近法を取り入れてというわけではありませんが、写真を参考にいただければと思います。なお、学校の HP に紹介されているチューリップの写真も構図がとてもいいので参考にしてください。よろしくお願いいたします。

学校の HP に掲載されている写真の方が、奥にある景色がはっきり見えます。ぜひ、ご覧ください。





奥に見える建物もしっかり描くことにより、奥行きが出てきます。細かいところまで描けるといいですが、フェンスなど入れたくないと感じる物は、ないものとして描いてもいい題材になっています。

遠くの一点に向かって、小さくしていくとすると、遠近感が出てきます。



